

1. 科目名 (単位数)	介護総合演習Ⅴ (2単位)	3. 科目番号	SNMP4167
2. 授業担当教員	岡田 稔		
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	介護実習Ⅲをふまえて、介護過程の振り返りを行なう。また、全ての介護実習を終えて、介護福祉士としての介護実践の振り返りを行なう。また、介護福祉士の国家資格保有者として知識・技術についての習熟度について、各自振り返り、介護実践現場に出るための備えになるように授業を展開する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護実習Ⅲを振り返り、介護過程の展開を確実にこなせるようにする。 2. 介護福祉士として理論と実践の確立を図ることができる。 3. 介護福祉士として、実践の目的、根拠について文章で説明ができる。 4. 介護福祉士の役割、倫理観等について、自ら説明ができる。 5. 資格取得時の到達目標について自ら評価し、課題を克服し、目標達成できるようにする。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護実習Ⅲの介護過程について発表できるようにレジメを作成。 2. 介護実践の目的、根拠についてレポートにまとめる。 3. 介護福祉士の役割、倫理等についてレポートにまとめる。 4. 介護福祉士のあるべき姿と自分の課題についてレポートを作成する。 5. レジメの作成、発表ができるようにする。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 使用しない。必要な資料は適宜配布する。</p> <p>【参考書】 東京福祉大学編『社会福祉要説』ミネルヴァ書房。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護実習Ⅲを振り返り、介護過程の展開を確実にこなせる。 2. 介護福祉士として理論と実践の確立を図ることができる。 3. 介護福祉士として、実践の目的、根拠について文章で説明ができる。 4. 介護福祉士の役割、倫理観等について説明ができる。 5. 資格取得時の到達目標について自ら評価し、考察することができる。 <p>○評定の方法</p> <p>[レポート 授業への積極的参加度、を総合的に評価する]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業へ態度・発表・発言等 50% 2. レポートの提出・評価 50 		
12. 受講生へのメッセージ	4年次の介護福祉コースの最後の科目であることから、大学卒業の介護福祉士として、卒後において高い評価が受けられる人材として、各自が総まとめを行なって欲しい。		
13. オフィスアワー	決まり次第通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	授業の概要説明を行なう。 介護実習Ⅲで行った介護過程の実践について、発表レジメの作成を行なう。	事前学習	シラバスをよく読み、本科目の内容を理解する。
		事後学習	発表レジメを作成して、期日までに提出する。
第2回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答①」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第3回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答②」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第4回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答③」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第5回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答④」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第6回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答⑤」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えをまと	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る

	とめて発表する。		
第7回	「介護福祉士の専門職としての振り返り①」 全ての介護実習を通して、自らの介護福祉士としての知識・技術を振り返る。振り返りシートを使用し、自らの介護福祉士の専門職としての自己点検・自己評価を行い、課題及び具体的な改善内容、実施すべき点を明らかにする。レポートにまとめて次回の授業時に提出する。	事前学習	全ての介護実習を通して専門性を考える。
		事後学習	レポート作成。
第8回	「介護福祉士の専門職としての振り返り②」 レポートの内容について、要約して発表する。1人4分以内	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の専門性を振り返る。
第9回	「介護福祉士の専門職としての振り返り③」 課題及び具体的な改善内容、実施すべき点について、取り組みを行う。	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の専門性を振り返る。
第10回	「介護福祉士の専門職としての振り返り④」 課題及び具体的な改善内容、実施すべき点について、取り組みを行った結果について、まとめ発表する。	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の専門性を振り返る。
第11回	「介護福祉士の役割、倫理観等について①」 これまで学んできた全てのことをふまえて、「介護福祉士とは、介護福祉士の役割、倫理等」について、グループ討議を行う。グループ毎に発表してもらおう。次回の授業時までにはレポートにまとめて提出する。	事前学習	介護福祉士の役割、倫理観等について考える。
		事後学習	レポート作成。
第12回	「介護福祉士の役割、倫理観等について②」 レポートの内容について、要約して発表する。1人4分以内	事前学習	レポートの要約と発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の役割、倫理等を整理する。
第13回	「資格取得時の到達目標について①」 資格取得時の到達目標について自ら評価し、課題を明確にし、克服するための方法も具体的にし、目標達成できるようにする。「介護福祉士のあるべき姿と自分の課題」についてレポートを作成し、次回授業時に提出する。	事前学習	資格取得時の到達目標について考える。
		事後学習	レポート作成。
第14回	「資格取得時の到達目標について②」 レポートの内容について、要約して発表する。1人8分	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の資格取得時の到達目標を振り返る。
第15回	「資格取得時の到達目標について③」 レポートの内容について、要約して発表する。1人8分	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の資格取得時の到達目標を振り返る。